さいたま市におけるHIV検査実績と啓発の取り組みについて

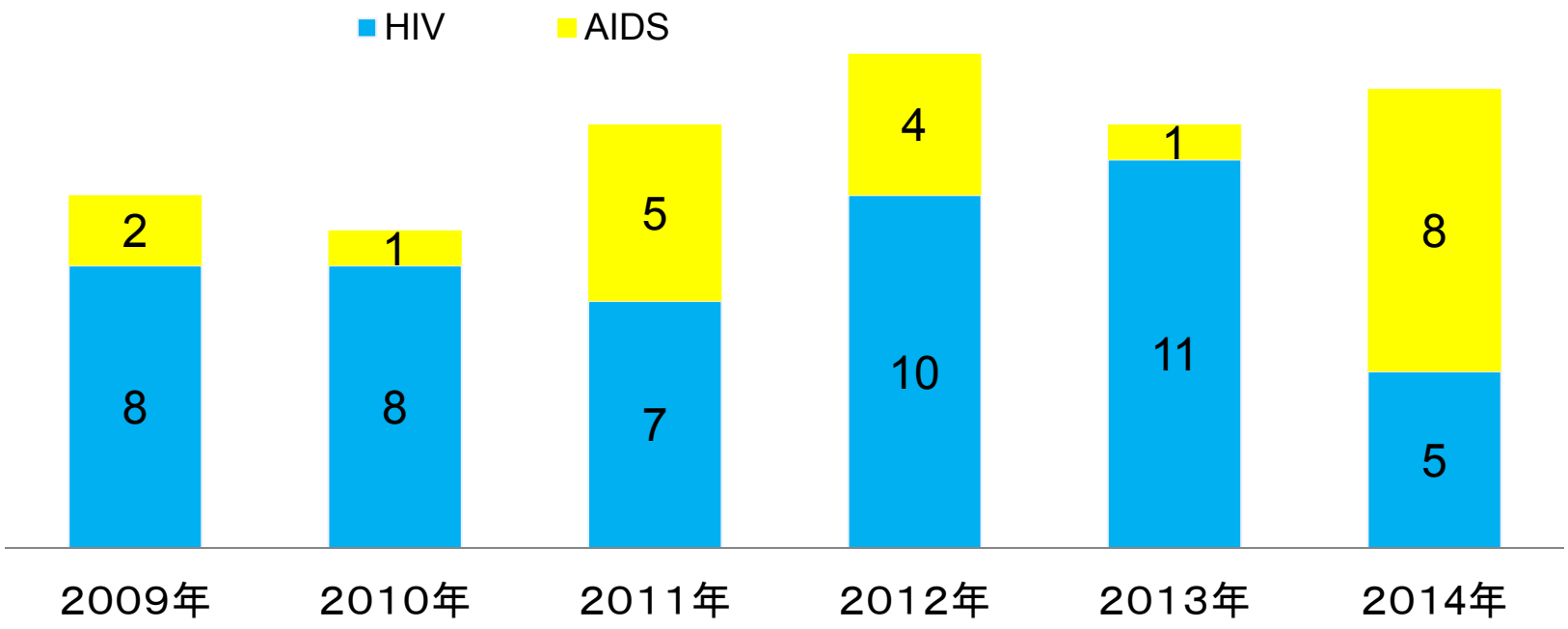
さいたま市保健福祉局保健部
地域医療課　通山　政和

さいたま市の紹介

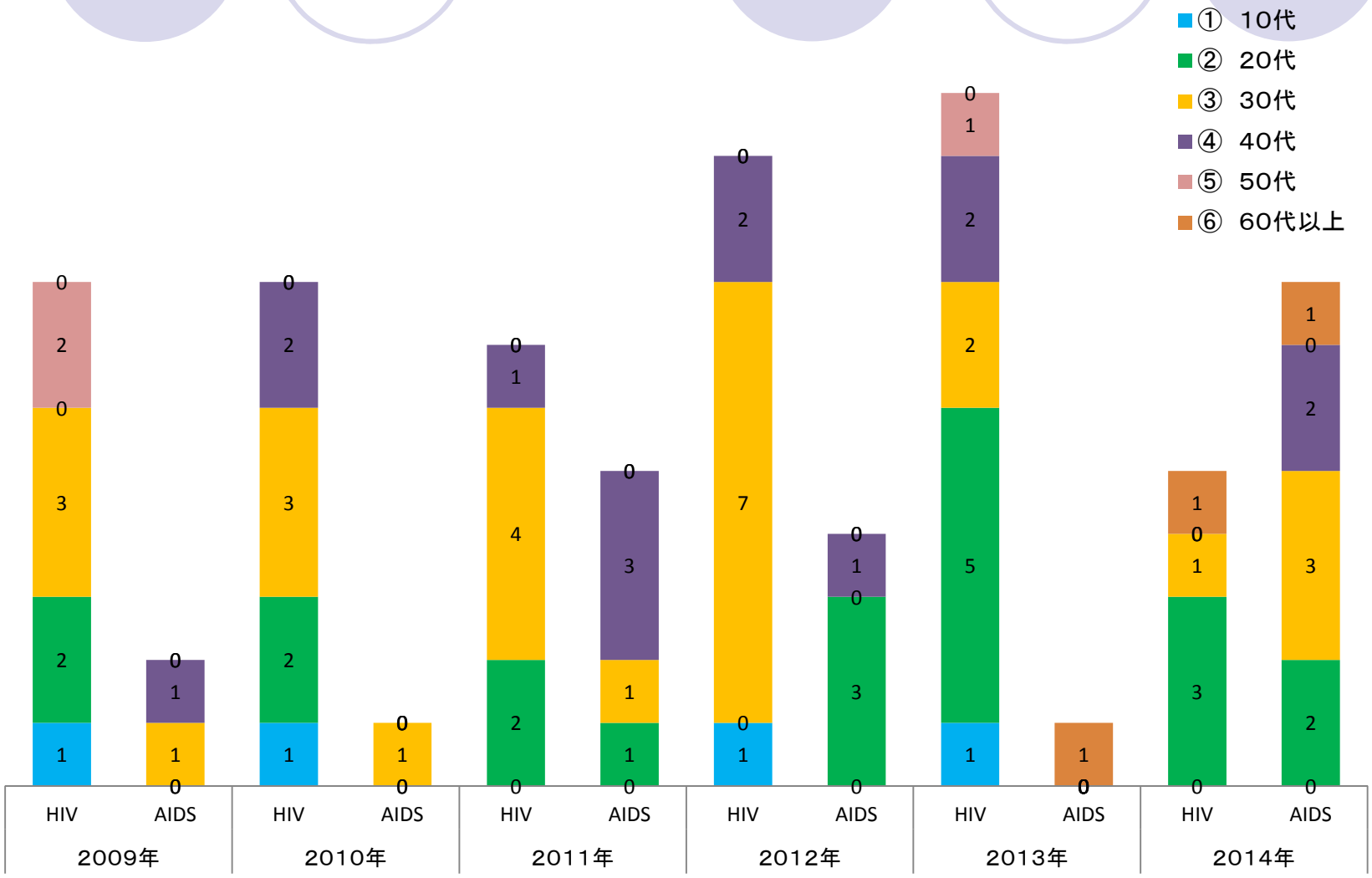
・面積　217．43㎢
・人口　約126万人
・行政区　10区
（西区、北区、大宮区、見沼区、中央区、桜区、浦和区、南区、緑区、岩槻区）

・盆栽
・岩槻人形
・サッカー
・鉄道の町　など

1．HIV感染症／AIDS患者の届出状況
（さいたま市保健所受理件数）
2009年～2014年（※1月～12月）



1-2　年代別件数


① 10代
② 20代
③ 30代
④ 40代
⑤ 50代
⑥ 60代以上
HIV
AIDS
2009年
2010年
2011年
2012年
2013年
2014年

2. 平成26年度検査相談事業について

- 「HIV・性感染症検査
  （梅毒・クラミジア・B型・C型肝炎）」
  会場　さいたま市保健所
  日時　原則第1・3火曜日
  （午前9時～/午後5時30分～）

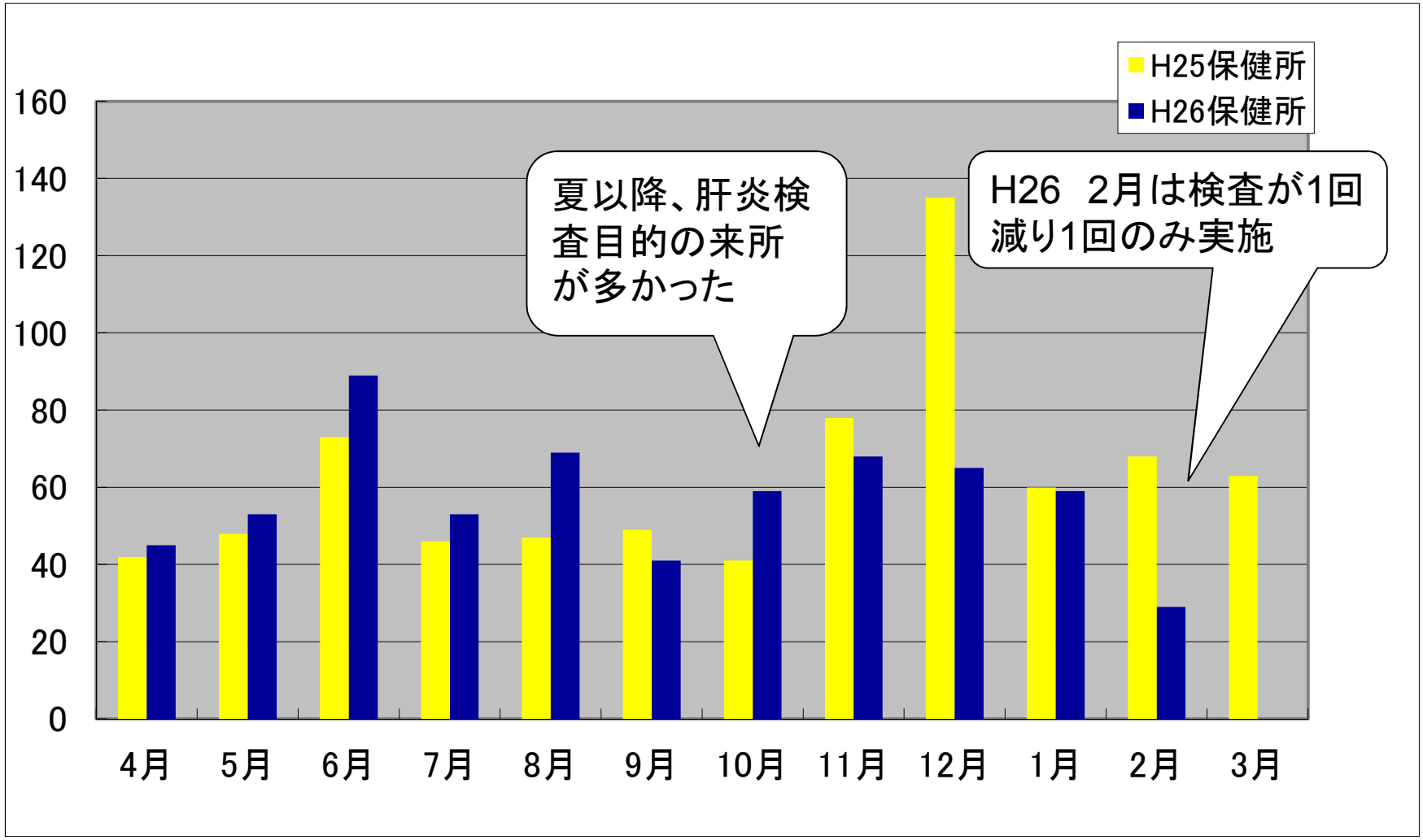
- 「HIV即日検査・相談」
  （NPO法人アカーに委託）
  会場　大宮駅　西口　JACK大宮
  日時　原則第2日曜日（午後2時～）

3. 検査件数の推移

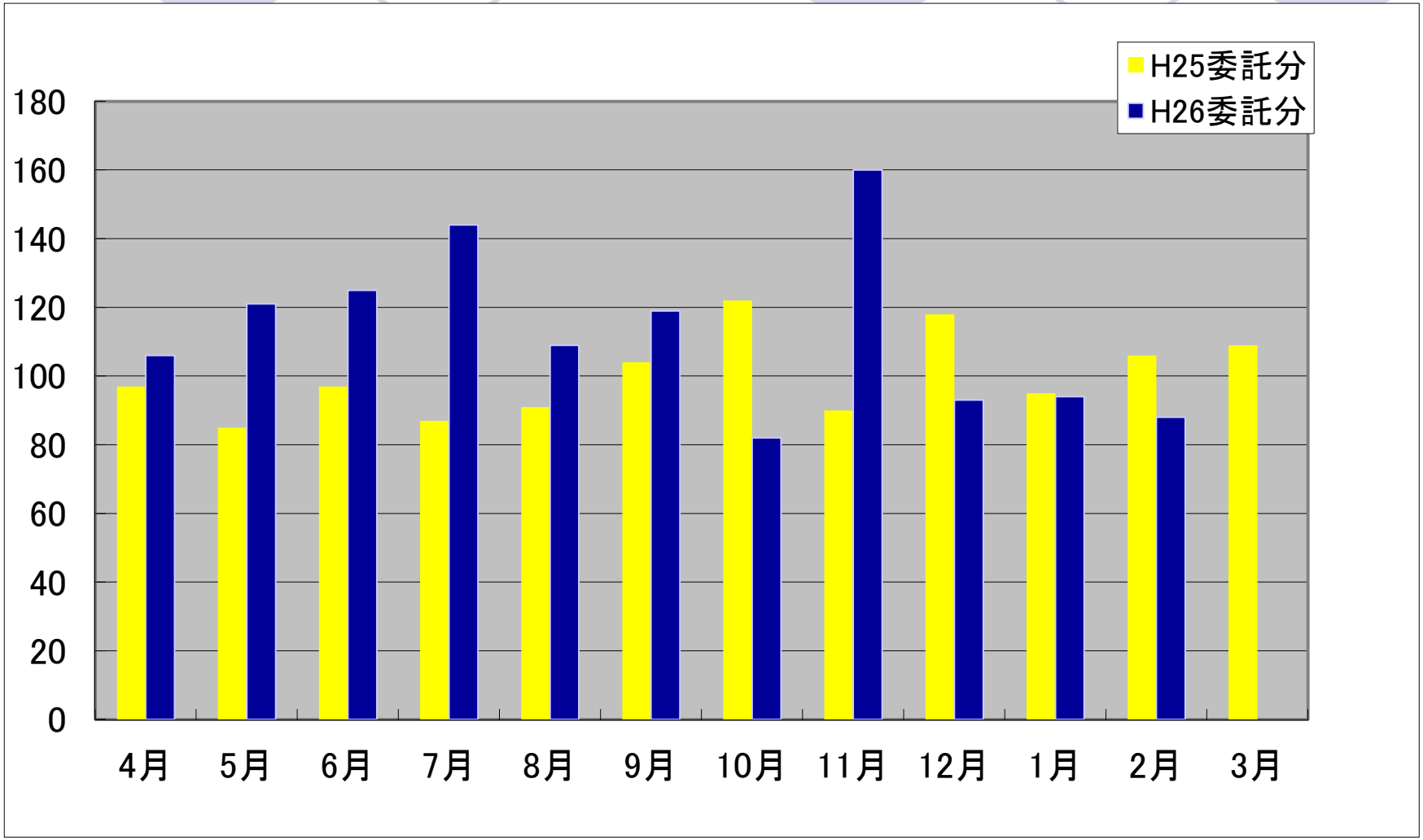
平成27年2月28 日現在

		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
HIV検査件数(a + b)		816	904	1316	1178	1229	1664	1713	1975	1871
保健所HIV検査件数(a)		805	904	897	642	691	652	619	774	630
即日HIV検査件数 (b)		11	(再)52	419	536	538	1012	1094	1201	1241
昼間	ＨＩＶ検査	485	500	470	375	375	388	362	452	399
	梅毒検査	379	413	410	345	354	368	344	439	401
	クラミジア検査	263	275	270	223	236	255	229	294	247
	B型肝炎検査	327	428	444	361	360	380	357	449	410
	C型肝炎検査	310	1106	562	346	354	376	357	447	410
夜間	ＨＩＶ検査	306	352	357	223	249	195	196	215	182
	梅毒検査	261	293	296	197	245	191	192	208	174
	B型肝炎検査	183	297	323	204	254	190	192	214	182
	C型肝炎検査	121	293	302	205	250	195	191	211	184
休日	ＨＩＶ検査	14	52	70	44	67	69	61	78	49
	梅毒検査	13	0	68	43	67	68	61	77	49
	クラミジア検査	—	—	64	45	66	68	61	78	48
ＨＩＶ陽性者数		0	4	5	3	5 (保3 即2)	7 (保4 即3)	5 (保2 即3)	9 (保1 即8)	2 (即2)

4. 保健所検査の比較（月別）



5. 委託検査の比較（月別）


H25委託分
H26委託分
180
160
140
120
100
80
60
40
20
0
4月
5月
6月
7月
8月
9月
10月
11月
12月
1月
2月
3月

6. さいたま市エイズ対策推進協議会について

年2回　7月・3月に開催

・委員：国立国際医療研究センターエイズ治療・研究開発センター他、市内総合病院、性感染症定点医療機関、埼玉県、埼玉大学、NPO法人アカー、生涯者生活支援センター、さいたま市教育委員会、障害福祉課等の方々で構成

・半年毎の活動の経過、検査実績について発表

・対策を推進していく上での課題などについて話し合い

7. 大学生との協働（埼玉大学Rubbers紹介）

埼玉大学の教育学部の学生さんが中心となってHIV・STIの予防・検査普及啓発のために活動しています

《活動について》

- さいたま市の実施する、HIV/AIDS予防普及啓発活動で、年間4回程度、活動しています。
- 5月　サッカースタジアムでの普及活動
- 6月　検査普及週間に学内で啓発品配布
- 10月　むつめ祭（埼大祭）でのカフェ運営
- 1月　成人式での啓発品の配布
- 活動は、教育学部総合教育科学講座の単位に認定されます。

8. エイズ普及啓発活動

●5月　サッカー試合会場（さいたまスタジアム）での検査普及啓発活動（ヌゥと一緒に、ウェットティッシュ等の啓発物品配布、ブースでのパンフレットの配布）

●6月　HIV検査普及週間

（日曜検査の実施、埼大・市内公共施設・書店での啓発品配布・ポスターの掲示等、市報・ホームページでの検査の広報）

●11月　埼玉大学祭（埼大生による啓発活動）

●12月　世界エイズデー

（日曜検査の実施、市内公共施設・書店での啓発品配布・ポスターの掲示等、市報・ホームページでの検査の広報）

※特殊浴場協会へ普及啓発※中央図書館企画展示

※厚生労働省インターネットテレビの撮影協力

●　1月　成人式（埼大生が主体となり啓発物品配布）

8-1　5月 埼玉スタジアム ブース出展

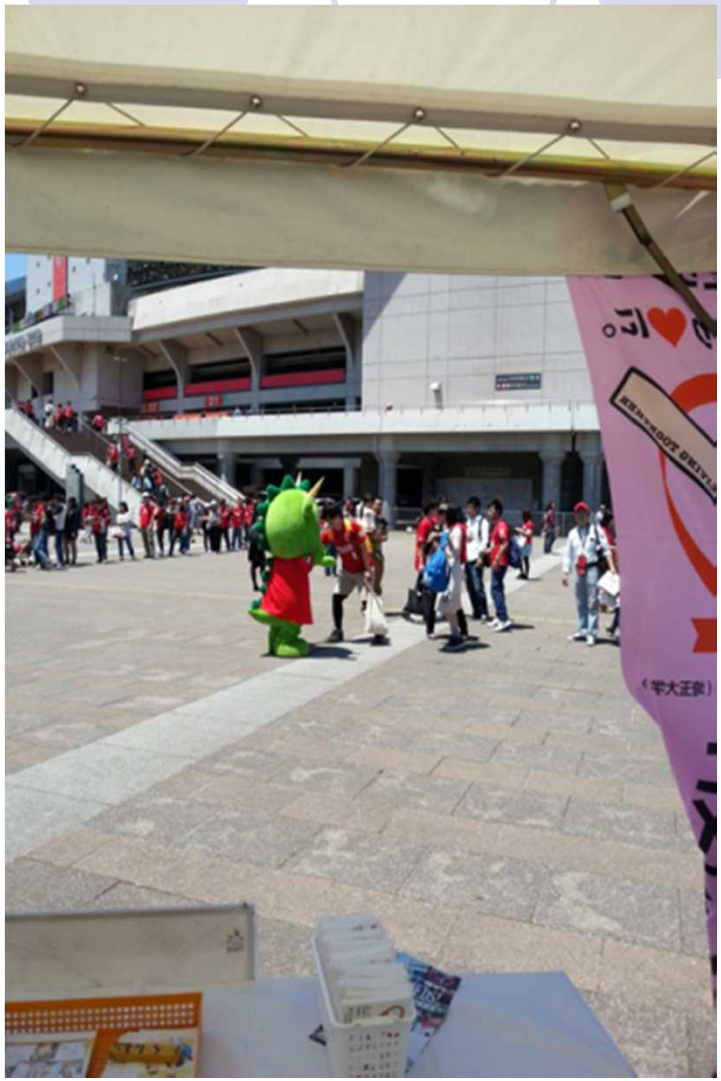
●5月17日　浦和レッズ対セレッソ大阪

・入場開始(11時)からキックオフ前(14時)までスタジアム南門広場(階段周辺広場)にテント設置。

・テント:パンフレット・パネル設置

・啓発品:ウェットティッシュ5000個、ティッシュ等1000個、配布(ヌゥが周辺で観客と一緒に記念撮影するなどして集客)

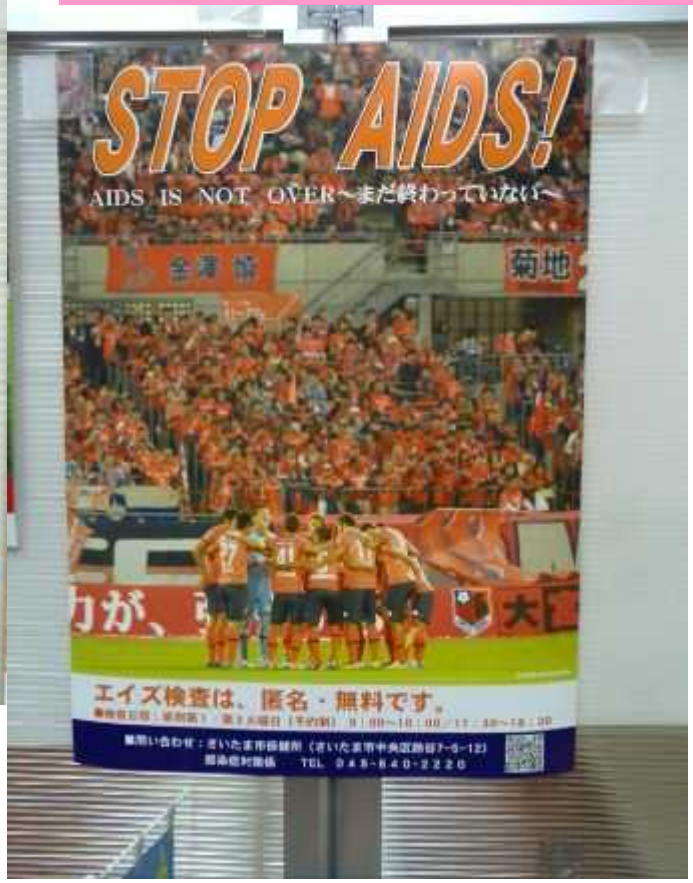
匿名・無



8-2　ポスター作製

浦和レッズバージョン
ポスター

大宮アルディージャ
バージョンポスター



8-3　さいたま市中央図書館でストップ・エイズ・キャンペーンを開催

●11月18日～12月14日

　さいたま市中央図書館で

12月1日の世界エイズデーに関連した、

「ストップ・エイズ・キャンペーン」を開催しました

・パネル展示・HIV/AIDSの届出数等のデータ展示・パンフレット設置

・啓発品の設置・ティッシュ4000個、レッドバンド200個

さいたま市中央図書館で
ストップ・エイズ・キャンペーンを開催

９．まとめ

- より広く市民に周知するためにも、ポスターの掲示や普及啓発品の設置に協力してくれる大学・企業の開拓。
- さいたま市のHIV検査の6割以上を占める即日検査については、受検者が増加していることから、４月以降開場時間を前倒しし実施する予定。
- 大学生と協働して、引き続き若年層へのアプローチを行っていく。

ご清聴ありがとうございました。